



COOP JOSO News Letter

常総生活協同組合
発行 / 生協広報G

【ものづくり・人づくり・地域づくり】2017年度活動テーマ ～地元のやさいを食べよう～
牛乳PJ 本格スタート!!

みんなで牛乳作りに関わろう!

感謝の気持ちと喜びを胸に...



鈴木牧場へ **Let's go!**



鈴木牧場さんの牛乳を心待ちにしている組合員の皆様へ（牛乳PJ 担当理事より）

鈴木さんの「来年の総代会にはお披露目したい」「組合員の皆さんと協議しながら、生協と一緒に取り組んでいきたい」との想いと、皆様の牛乳への想いをつなげる産地交流会を鈴木牧場で行います。鈴木牧場のヨーグルトやチーズを頂くと、その美味しさに、産地を訪ねたくありませんか? 「どんな牛?」「どんなえさを食べているの?」「飼育方法は?」。矢継ぎ早に次々と疑問を投げかけたくなるものです。

もちろん、その質問にも丁寧に答えてくださいますが、鈴木さんは「五感をフルに使って、研ぎ澄まして、感じてください」と必ずおっしゃいます。一頭一頭名付けられた牛たちと鈴木さん夫妻に出迎えられたあとは、全身で牧場を感じる、それが、鈴木牧場ならではの現地訪問です。ほかほかで香しい発酵させた堆肥。目に飛び込んでくるとこまでも続くかのような美しい緑の牧草地。そこに優しく吹いてくる風。そして最後に、牛たちが食す牧草を私たちも口に、その甘さに驚きます。

牧場を散策しながら、尽きることのない土作りの話と鈴木牧場での取り組みに耳を傾け、鈴木夫妻の人柄に触れると、心から健康になっていくのです。鈴木さんの牛乳をいただく時、「鈴木牧場で感じたすべてのこと」も一緒に味わって欲しい。「私たちの牛乳」になる喜びと感謝の気持ちを、牧場で一緒に分かち合いたい。

今まで鈴木牧場を訪れたことがある方もない方も、ぜひ一緒に牧場に行きましょう♪

※裏面は産地交流会のお知らせになります。是非ご覧ください♪

【2017年11月の予定】

●生協基幹運営／地域活動・催し●	●提携・協同・連帯企画●
<p>【定期開催の催事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 毎週木曜日につくば桜運動公園ゴンタの丘にて地域コミニュティ活動中。 ・ 11月は生協まつり準備の為お休みします。 ・ 毎月第1土曜日にじょうそう朝市を開催しています。 <p>11/6 (月) 脱原発と暮らし見直し委員会 11/7 (火) 「私たちの暮らしと憲法市民講座 11/18 (土) 光風台まつり、歴史を学ぼう市民講座</p>	<p>11/9 (木) 茨城訴訟団会議 11/11-12 (土、日) 関西よつ葉連絡会交流会</p>

鈴木牧場産地交流会のご案内 ～感謝の気持ちと喜びを胸に・・・鈴木牧場へ Let 'go! ～

鈴木牧場と常総生協とのお付き合いも今年で18年になります。当初は、当時供給していた地場牛乳85名の生産者の中のお一人という形でのお付き合いのスタートでしたが、地元で「こんなにすごい酪農家さんがいる」「いずれは酪農家を限定した牛乳の開発をしたい」という思いで始まった地場牛乳の取り組みでした。

酪農は生産者と消費者の直接の接点がなかなか無いのですが、鈴木さんは積極的に常総生協組合員を受け入れて下さり、多くの組合員が産地交流会に参加してきました。産地交流会で飲む「鈴木牧場だけの牛乳」は明らかに別物の味、「鈴木さんだけの牛乳を飲みたい」というのが参加者みんなの感想でした。鈴木さんと常総生協で全国の小規模プラントを見学するなど様々な検討をしましたが、酪農家個人で牛乳プラントを準備することは無理があり、地元の乳業会社からの協力を得ることも出来ず、「鈴木さんの牛乳」の実現は出来ませんでした。

そうした中で「鈴木さんだけの原乳」を使った製品をいただけるようになったのが、2004年の「ヨーグルト工房」の設立、ヨーグルトの供給開始でした。当時

の組合員にとっては待望の商品でした。鈴木さんの「良質な牛乳は健康な牛から。健康な牛は良い牧草、そして健全な土から」の取り組みが常総生協組合員、また地域の人々に理解され、ヨーグルトとその後スタートしたチーズの利用が安定していること、そして息子さん夫婦が酪農経営に参加されたことから、鈴木さんは「牛乳」に踏み出すことを今年決断されました。



このような経緯で鈴木さんと常総生協組合員の長年の想いが来年にはようやく形になる予定です。来年6月の総代会にはお披露目できるように準備を進めていきます。今後、殺菌温度や量目などの決定に当たっては出来る限り多くの組合員の皆さんのご意見をいただきながら決めていきます。鈴木牧場のファンの方、まだ鈴木牧場の商品を利用された事が無い方、一人でも多くの方に鈴木牧場の事を知ってもらいたいと思います。多くの事を学んで楽しめる貴重な機会ですので、ぜひ現地に実際に足を運んでみて下さい。

(担当職員 丸山)

日時：① 2017年11月3日(金) 文化の日 10時～12時
 ② 2017年11月11日(土) 10時～12時
 ③ 2017年11月16日(木) 10時～12時

定員：各15名程度 ※応募多数の場合は抽選となります

場所：鈴木牧場 茨城県石岡市大砂 10383-1

※現地集合・現地解散ですが、送迎も検討します

-----キリトリ-----

鈴木牧場 産地交流会に参加します！

※**必**切 10/27 (金) 後日担当者からご連絡して詳細を打ち合わせ致します。

お名前 _____ 組合員番号 _____

参加人数 _____ 人 電話番号 (連絡のつきやすい番号を記入して下さい) _____

☆参加できる日程に○をつけて下さい。

- () 2017年11月3日(金) 文化の日 10:00～12:00
- () 2017年11月11日(土) 10:00～12:00
- () 2017年11月16日(木) 10:00～12:00

★牧場までの交通手段に○をご記入ください

- () 自家用車
- () 送迎希望 ※後日、ご連絡させていただきます

★ WEB からでも申し込みできます。(HP & Facebook に掲載しています)



第 68 回 脱原発と暮らし見直し委員会 報告

2017 年 10 月 2 日 (月) 常総生協本部組合員室 13 時半～ 16 時 組合員 13 人参加。

★チーム活動報告

○市町村のセシウム測定データ収集

収集したエクセルファイルを生協の HP で公開するためファイルの整理を行っています。整理が終わったものから順次公開する予定です。

○DVD 貸出

感想が集まったので委員会報告と共に掲載します。DVD の購入希望を受け付けています。

○土壌調査

10/5 に土浦で委員による土壌採取を行います。今後、各地で土壌採取を行う予定です。

★参加報告

9/18 (月・祝) さよなら原発 1000 万人アクション (東京) 生協物販のお手伝い

9/30 (土) 吉原毅講演会 (土浦) 講演の DVD を作成して貸出できるようにします

★次回は、11/6(月)13 時半～ 16 時 (生協本部) の予定です。

委員会前に 6/18 の児玉順一先生講演会 DVD の上映会を行います。

委員会はどなたでも自由に参加できます。関心のある方はお気軽にお越しください。

小さな上映会便り 2017 - (5) 脱原発暮らし見直し委員会

感想文をありがとうございます。一言、二言の感想文でも、お子さんと観られたとのコメントでも、気軽をお願いします。たまにスペースの関係などで少し手直しをさせて頂くこともありますが、内容の本筋は変える事はありません。観た方の気持ちがそのまま伝わるようにと、心がけています。

同じ DVD を観ても、感じ方はいろいろです。お互いに違う考え方や違う意見に触れ合うことを大切にしたいと思います。多くの方が DVD を利用して下さることを！

DVD を利用されたい時、注文書右下の連絡欄を利用されると便利かと思います。

	DVDタイトル	人数	観た場所	組合員さんからの感想文
1	Friend after 3.11	2	自宅	早6年過ぎてしまいましたが、生々しい映像を観て3.11を忘れてはいけなと強く思いました。
2	放射線内部被爆から子供を守るために	1	自宅	とても勉強になりました。次回は友人と観たいです。
		2	自宅	子供への影響を改めて考えさせられた。
3	ミツバチからのメッセージ	2	自宅	「ミツバチの羽音と地球の回転」という異なった事象を題名とした映像の意図がこの作品を通してよく理解できた。
4	モンサントの不自然な食べ物	2	自宅	改めて遺伝子組み換え食品、モンサントの怖さを感じた。海外でこれだけ苦しめ命を絶つ人がいるのに何も知らずに、生きて、何も考えずに食べ物を口にして、政治や選挙にまともに向き合わない日本人って、どれだけ愚かで幸せなのだろうかと。義務教育で必要なのは情報だと思う。小2の息子もビンに入った胎児の標本を見て枯葉剤の恐ろしさを感じていた。
5	ひめゆりの塔	2	自宅	観終わってしっくりしない感じが残った。ひめゆり部隊にのみ焦点を当てて描かれているからだろうか？昔の映画の作り方、演技のせいか？言葉がきれい過ぎて、お嬢様風！何か物足りなかった。

ますだの「落花生交流会」開催報告

9月18日(月)に落花生の収穫&試食交流会で千葉県八街市にある増田商店さんへお邪魔してきました。前日まで台風18号の影響で開催が危ぶまれていましたが、増田さんと参加者一同の願いが通じて当日は作業するには暑いぐらいの快晴!本当に良かったと胸をなでおろしました・・・。

まずは工場の横にある倉庫の中で「落花生」についてみんなでお勉強。お子さんにも分かりやすいようにビデオを見ながら増田さんが落花生について色々とお話してくれました。初めて知る落花生のヒミツに子供達だけでなく大人も「へえ～そうなんだ!」と興味津々、どんな質問にも笑顔で丁寧に答えてくれる様子からも増田さんの温かいお人柄が感じられます。



次は工場の見学。実際に落花生を選別している現場を見せてもらいましたが、その速さと正確さに一同ビックリ!私達には分からないわずかな違いを瞬時に見分けて選別してゆく様子はまさに『職人技』。長く勤務しているスタッフの方が多いとのですが、「慣れるには3年くらいはかかるかな・・・」と増田さん。でも、一番厳しい目でチェックしていたのはやはり増田さんご自身でした。

そして、ますだの落花生を語るうえで最も重要といっても過言ではない「天日干し」の様子。まだ収穫が始まったばかりで並んでいる網の数は少なかったのですが、最盛期には畳一枚ほどの大きな網が600枚以上も並ぶのだとか。手間も労力もかかる天日干し、ですが「これをやらないとうまい落花生が皆さんに届けられない。その為なら手間は惜しまないよ。」という言葉からも本当に美味しい落花生を食べてもらいたいという増田さんの思いが伝わってきます。



そしていよいよお待ちかねの収穫体験!子供達はもちろん、大人もどの株がいいか選ぶのに真剣です。収穫した落花生は一房ずつ自分たちの手で脱穀してそのままお土産に。収穫作業の後は、茹でたての落花生をみんなでパクリ♪何とも言えない新豆の風味とほっこりした食感が絶妙です。新豆の時期にしか味わえない旬の味です。

今週配布の11-1回のカatalogにますだ商店の特集を掲載しています!!

はじめよう!健康で経済的なくらし
joso 常盤生活協同組合

地域の生産者ととも
原風景を子供たちに残したい

ますだ(千葉県八街市)

生が出来る季節だけのお楽しみ
生果を使った炊き込みご飯が手軽です。豆らしい、ほっくりとした食感と甘みが感じられます。

新物 落花生ご飯 12 160g 685円(税740円) 90日 13 300g 1185円(税1280円) ますだ(千葉県八街市) 八街産の落花生を生果のままむき身に、炊き込みでも良いですが、ピーナッツそがおすすめ。原材料:落花生

その産地煎り具合が微妙に異なるため、ますだでは金5つ分の煎り落花生をブレンドして最も美味しいバランスで調整しています。

ますだ(千葉県八街市) 14 うず皮煎り落花生 90日 170g 680円(税734円) 落花生(千葉県)

千葉県八街産、今ではめずらしくなった天日干し乾燥。香りが強く、旨み強いです。原材料:落花生

ますだ(千葉県八街市) 天日干しやいり落花生 12 160g 685円(税740円) 90日 13 300g 1185円(税1280円) 落花生(千葉県)

加工品にはいわゆるり品を使うイメージですが、良質な脂肪が含まれていない落花生のみで(アーモンド)にするためです。ますだでは、最上級の落花生を使っています。

新180日 ますだ(千葉県八街市) 香るピーナッツクリーム 15 無糖 210g 728円(税786円) 798円(税856円) 609 スイートタイプ 210g 728円(税786円) 798円(税856円) 落花生(千葉県)

落花生100%のピーナッツクリームです。原材料:落花生、砂糖、ステアトタイプのお

地域の生産者と共に原風景を現在の子ももたに残したいという想いで、提携している生産者の援農にも積極的に取り組んでいます。その取り組みは提携農家にとどまらず、地域の落花生を守る、地域貢献になっています。ますだ商店の商品を購入して応援していきましょう!!

9/30（土）毎年恒例！めぐみちゃん実験田稲刈り行いました！（＾＾）！

毎年恒例、水海道のお米「めぐみちゃん」の稲刈りを9/30（土）におこないました。当日は天候にも恵まれ、9月末にしては暑いくらいの気温でした。

まずは生産者：高野さんから鎌の使い方の説明。通常の鎌と違い稲刈りで使うのは「のこぎり鎌」。この「のこ

当日のプログラム

- 9:40～挨拶、実験田（進行：小宮山、生産者代表挨拶：田口さん）
- 10:00～鎌の使い方講座（生産者：高野さん）
- 10:10～稲刈り開始
- 11:30～稲刈り・脱穀終了
- 11:45～お昼ご飯・交流
- 13:15～解散



ぎり鎌」はその名の通りのこぎり状になっているので、一度手を切ると治りが遅く気を付けて取り扱わなければなりません。圃場での稲刈りは親子そろっておこない、最初は怖がっていた子供も徐々に慣れてきました。ザクザクザクと、心地よい音が響きます。稲刈りに目途がついてきたら、いよいよコンバインの登場です。コンバインの登場に子供たち大興奮！！少しだけですが運転席の隣に乗せてもらい子供たちもコンバインでの稲刈り体験も一緒に行いました。最後はコンバインで脱穀し、無事稲刈りが終了しました。最後は、生産者と組合員さんとで「めぐみちゃん」の新米と農家のお母さん方が作ってくれたおにぎり、豚汁、肉じゃが、漬物などいただきました。一汗かいた後のご飯は格別の味わいでした。

今年は7月から天候不順・日照不足があり、めぐみちゃんの収穫量は例年に比べやや少ないです。厳しい年だったからこそ、生産者、組合員、職員みんなで年に一度の収穫の喜びを分かち合えた素晴らしい機会だったと思います。来年も5月に田植えを予定しておりますので、ぜひふるってご参加ください。

【11月1回の注文番号】

- ・NO.431 めぐみちゃん白米 5kg 税込 2,646円
- ・NO.432 めぐみちゃん 玄米 5kg 税込 2,538円
- ・NO.434 めぐみちゃん 白米 2kg 税込 1,075円



～参加した組合員さんの声～

●昼食のおにぎりに感動！！

子ども2人と主人、4人で参加させていただきました。畑に出るのも初めて、鎌を持つのも初めてで生産者の方から親切に教えていただきながら、稲刈りから精米までの過程を知ることができました。昼食にはお母さん方が作ってくださった美味しい昼食を生産者の方と一緒にいただきました。新米のおにぎりはつやつやで本当に感動しました。来年の田植えにはぜひまた家族そろって参加したいと思っております。生産者の方々、またご家族に再会できるのを楽しみ

にしております。

（つくば市：H・Pさん）

●次回は田植えも参加したい♪

実際に食べているお米と子どもと一緒に収穫できてとても楽しかったようです。どのようにしてお米ができているのかが実際に目で見て確認でき子どもの食育にも繋がりました。子どもは鎌を持つのが初めてで不安はあったのですが皆様で教えて下さったので安心して参加することができました。次回は田植えにも参加したいと思います。ありがとうございました。

（流山市：T・Yさん）

山崎久隆講演会

茨城の危険な原子力施設

(パート2)



～ JCO・大洗事故に学ぶ～

茨城県には、東海第二原発のほかに多くの核・原子力施設があります。1997年に動燃(当時)再処理工場の爆発事故・1999年にJCO臨界事故・そして今年の大洗事故などがありました。

そこから、日本の原子力(核)政策を考えてみませんか。

日時：2017年 **11月18日(土)**

14:00～16:30 (開場 13:30)

会場：**かっぱの里生涯学習センター**

(牛久市城中町 1888 番地)

第一講座室

費用：資料代 500円

講師：**山崎久隆さん**

《講師 プロフィール》

原子力と環境問題に取り組む「たんぼぼ舎」副代表。
1980年代より、核兵器と原子力開発に反対する運動に参加。原子炉の構造などの科学的な分野から、原子力発電の歴史、原子力発電に関する裁判、内部被ばく、除染、瓦礫問題など、幅広く知識をお持ちの方です。

主催：原発いらない牛久の会

賛同：環境学習同好会、常総生活協同組合

問合先：藤田 080-5193-5218 森川 080-3935-4653

